

ス・ユ・ニ・日・中

版 コ ス ネ シ

道新 16133 ママの楽典 - 1巻, 巻別 113頁 (本編 177頁追加)

高知新 16218 本編同い

新島新 1646

No. 383 36.5.19

山口新 1617 小陰の光は食の競争 - 1巻 81頁 (本編 177頁追加)

一、十五分間の宇宙飛行 ☆ 頁

五月五日の明け方、アメリカ初の人間宇宙飛行に選ばれたシェパード海軍中佐は、ケープカナベラルの発射台に到着。西欧の威信と名誉をにあって、ロケットのカプセルに搭乗します。緊張したなかにいよいよ秒読が始められ、午前九時三十四分発射に成功。カプセルの内部にとりつけられた特殊カメラが無重力におかれた宇宙人の表情や美しい地球の姿を見せてくれます。発射後十五分、カプセルは太平洋バハマ諸島の海上に無事着水。無重力状態がわずか五分間とはいえここに宇宙人第二号が誕生し、アメリカはようやくにして、威信を保つことができたのです。

一、黒船まつり

—— 静岡

日本開港一〇七周年を記念する伊豆下田の黒船祭へ今年もアメリカ海軍の艦艇が訪れ、空からはヘリコプターでライシャワー米大使がやってきました。初代領事官のあった玉泉寺では異郷の土、日本で骨を埋めた当時の関係者の冥福を祈りました。夜に入ってから大使夫妻もゆかた姿になって、ぼん踊りに興じるなど、青い目の江戸っ子大使は人气的でした。

一、鳥の社会学

初夏の訪れと共に、鳥の季節がやって来ました。現在、日本には四三〇種余りの野鳥がいます。だが、木々にかこまれた大自然の中だけでなく都会にも、たくましく生活している鳥がおります。ハト・カラス・ムクドリ……などがそうです。ハトは人から餌をもらったり、他の鳥の餌を失敬したり、都会的なチャッカリぶりを発揮しています。カラスは、朝夕に人々の気がなくなる頃、街路にまいおりに来て、ごみに交った餌をあさりまわります。ムクドリにいたっては、下水処理場の排泄物をついばんで餌にしているしまつです。都会に生きる鳥は都会の変化に応じて飛びまわっているといえましょう。

一、暁のクーデター

—— 韓国

五月十六日の早朝、韓国軍隊が突如クーデターを起し、三権の一部を握るとともに革命軍事委員会を結成、反共体制の強化と獨收政治粛清のスローガンを示しました。昨年四月、李政権の独裁に反対して起ちあがった学生と一部の民衆は李政権に代った張勉政府が、強力な政策を欠くにつれ、政治に失望し、それは、次第に南北統一への気運を生んでいきました。そして、近く学生たちが三十八度線へのデモを行なうことになっているにもかかわらず、張内閣は何らの対策も用いず、たまりかねた軍部が、ついにクーデターをもって反共体制のテコ入れにのり出したものとみられています。

一、軍部三権を握る

—— 韓国

威嚇の銃声が鳴る戒厳令下の京城市内は、軍隊によって固められています。市民は冷静に、なりゆきを見守っているようです。このクーデターによって反共体制が固められたとしても、どんなに早くも、市民は冷静に、なりゆきをの民族的自覚を押えることができるかどうか、今後のなりゆきが注目されています。

177頁 231頁 126頁 113頁